

文教関係
(市立大学)

事業名	事業費	説明
<p>広島市立大学の運営</p>	<p>81億9,792万9千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 貸付金元利収入 50億5,127万2千円 一般財源 31億4,665万7千円 〕</p>	<p>⑨ 公立大学法人への運営費の交付 31億4,472万4千円</p> <p>標準運営費交付金 30億8,431万1千円</p> <p>教職員人件費や校舎の管理費など大学運営に要する標準的な経費について、授業料等の自己収入では不足する額を交付する。</p> <p>特定運営費交付金 6,041万3千円</p> <p>大学運営に要する経費のうち、施設整備など特定の事業を実施するための経費を交付する。</p> <p>冷暖房装置の更新 1,675万1千円</p> <p>温室効果ガスの削減を図るため、研究室等のガスヒートポンプエアコンを省エネルギータイプに更新する。</p> <p>教員退職手当等 4,366万2千円</p> <p>公立大学法人評価委員会の開催等 193万3千円</p> <p>公立大学法人の運営に関して、第三者の視点から評価を行う評価委員会の開催など、法人の設置者として必要な事務を行う。</p> <p>土地開発公社への市立大学用地先行取得資金の貸付け 50億5,127万2千円</p>

(教育委員会)

事業名	事業費	説明
小学校整備	93億7,380万7千円 (一部再掲)	戸山小学校改造 5,922万3千円
	財源内訳	グラウンド整備等
	国庫負担金 1億1,400万円	阿戸小学校改造 900万円
	国庫補助金 4億2,972万7千円	校舎改造実施設計等
	市債 11億8,550万円	伴南小学校校舎増築 3億1,411万6千円
	貸付金元利収入 65億7,485万9千円	校舎耐震化対策 15億6,596万円
	一般財源 10億6,972万1千円	補強工事立案・評価 26校 1億8,320万円
		耐震補強工事実施設計 24校 1億5,396万円
		耐震補強工事 12校 12億2,880万円
		神崎、江波、青崎、比治山、似島、 己斐、庚午、緑井、原、祇園、三 田、湯来南
		空調設備整備 2億4,704万9千円
		実施設計 27校 4,342万5千円
		設置工事 7校 2億362万4千円
		神崎、青崎、比治山、似島、己斐、 原、湯来南

事業名	事業費	説明
		下水道本管接続 2校 3,420万円 湯来西、河内
		地球環境に配慮した学校施設整備の 推進 4,064万5千円
		壁面緑化 4校 135万9千円 本川、伴東、真亀、中野東
		太陽光発電システムの導入 (再掲) 3,928万6千円 (再掲)
		設置工事 2校 伴南、瀬野第二
		校舎等先行建築資金貸付け 65億7,485万9千円 東野、春日野、瀬野第二
		一般整備その他 5億6,804万1千円

事業名	事業費	説明
中学校整備	49億4,870万5千円 (一部再掲)	戸山中学校改造 5,867万7千円
	財源内訳	グラウンド整備等
	国庫負担金 2,174万1千円	阿戸中学校改造 570万円
	国庫補助金 5億443万5千円	校舎改造実施設計等
	市債 18億8,440万円	校舎耐震化対策 4億1,544万円
	貸付金元利収入 21億132万8千円	補強工事立案・評価 12校 6,320万円
	一般財源 4億3,680万1千円	耐震補強工事実施設計 7校 4,718万円
		耐震補強工事 2校 3億506万円
		似島、庚午
		国泰寺中学校屋内運動場改築 4億4,720万円
		空調設備整備 1,481万円
		実施設計 7校 863万9千円
		設置工事 1校 617万1千円
	似島	
	法面改修 1校 690万円	
	高陽	

事業名	事業費	説明
		<p>段原中学校移転改築 16億9,206万6千円</p> <p>改築工事</p> <p>事業費 21億7,681万4千円</p> <p>21年度 2億5,405万6千円</p> <p>22年度 16億9,206万6千円</p> <p>23年度 2億3,069万2千円</p> <p>地球環境に配慮した学校施設整備の 推進（再掲） 2,857万1千円 （再掲）</p> <p>太陽光発電システムの導入</p> <p>設置工事 1校</p> <p>段原</p> <p>校舎等先行建築資金貸付け 21億132万8千円</p> <p>大塚</p> <p>一般整備その他 2億658万4千円</p>
高等学校整備	<p>3,896万1千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 3,896万1千円 〕</p>	一般整備

事業名	事業費	説明
特別支援学校整備	70億1,749万3千円 (一部再掲) 財源内訳 [国庫負担金 4,105万1千円 国庫補助金 6,298万8千円 市債 36億9,070万円 貸付金元利収入 30億8,637万1千円 一般財源 1億3,638万3千円]	広島特別支援学校建替 39億1,485万8千円 用地取得 31億1,893万7千円 雨水排水処理施設等 9,050万円 建設工事 7億542万1千円 整備場所 南区出島二丁目 敷地面積 約2.5ha (整備スケジュール) 21年度まで 基本計画、基本・実施設計等 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> 22年度 用地再取得、建設工事等 </div> 23年度 建設工事 24年度 建設工事、開校 地球環境に配慮した学校施設整備の推進(再掲) 797万5千円(再掲) 太陽光発電システムの導入 ⑨ 土地開発公社への特別支援学校用地先行取得資金の貸付け 30億8,637万1千円 一般整備その他 1,626万4千円
幼稚園整備	3,148万1千円 財源内訳 [一般財源 3,148万1千円]	園舎耐震化対策 130万円 補強工事立案・評価 1園 一般整備 3,018万1千円

事業名	事業費	説明
知・徳・体の調和のとれた教育の推進	18億5,305万5千円 財源内訳 〔国庫補助金 3,738万8千円 国庫委託金 2,726万5千円 県補助金 121万2千円 県委託金 158万5千円 一般財源 17億8,560万5千円〕	「ひろしま型カリキュラム」の推進2億2,496万5千円 研究開発校等での実践研究を進めてきた小学校5年生からの「言語・数理運用科」や「英語科」を柱とする「ひろしま型カリキュラム」を市立の全小・中学校で全面实施し、言語と数理の運用能力の定着を図る。 少人数教育の推進 9億4,779万9千円 少人数教育の推進により、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導を実施し、基本的な生活習慣の確立と基礎・基本の学力の確実な定着を図る。 学力・体力向上プロジェクト事業の推進 494万円 学力向上推進事業 295万4千円 学力向上推進委員会を設置し、授業改善推進校における授業改善や、小中連携教育推進校における9年間を見通した教材開発など、学力向上に資する取組の効果検証を行い、その成果を全校に普及させる。 体力向上支援事業 198万6千円 体力向上支援委員会において、「授業前運動プログラム」のモデル実施など、体力向上に資する取組の効果検証を行い、その成果を全校に普及させる。 理科支援員等配置事業 2,267万9千円 文部科学省から委託を受け、小学校5・6年生の学級に理科支援員を配置し、小学校理科教育の活性化及び一層の充実を図る。

事業名	事業費	説明
		<p>学校図書館活性化推進事業 52万8千円</p> <p>豊かな経験を有する専門家を学校に派遣し、図書ボランティアの実践力の向上を図り、児童・生徒の読書活動を一層推進する。</p> <p>規範性をはぐくむ教育の推進事業 73万9千円</p> <p>児童生徒の規範意識の醸成を図るための教材・活動プログラムに係る教職員への研修会を開催するとともに、県から委託を受け、集団宿泊活動を通じた実践研究を行う。</p> <p>感動体験推進事業 857万9千円</p> <p>職場体験や自然体験等の特色ある体験活動を通じて、園児・児童・生徒に学ぶ楽しさや成就感を体得させ、社会性などの育成を図る。</p> <p>伝統文化に関する教育の推進事業 100万8千円</p> <p>能、狂言などの伝統芸能や鼓、箏等を使った伝統音楽の専門家を招へいし、子どもたちの芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養う。</p> <p>中学校文化部活動活性化支援事業 357万2千円</p> <p>文化・芸術に造詣が深く指導力に優れた地域の人材を招へいし、生徒の多様なニーズに応じた文化部活動の活性化を図る。</p> <p>中学校運動部活動活性化支援事業 363万6千円</p> <p>生徒の多様なスポーツニーズに応じた活動を保障するとともに、地域と連携して運動部活動の活性化を図るため、地域のスポーツ経験者を招へいする。</p>

事業名	事業費	説明	明
		<p>体力づくりジャンプアップ事業</p> <p>体力を向上させる取組を推進するとともに、体力向上の動機づけとして、体力アップハンドブックの配布、体力アップ認定証及び体力優秀賞の交付を行う。</p> <p>D○スポーツ体育指導者招へい事業</p> <p>運動への興味・関心を高めるため、小学校5・6年生及び特別支援学校の体育の授業や特別活動において、プロ選手や地域の競技経験者を招へいする。</p> <p>⑨「命の大切さを伝える教育推進プログラム」の策定</p> <p>命の大切さを伝え、自他の命を共に尊重する力を身に付けさせるため、「エイズ・がん予防、思春期の性・悩み対策」、「飲酒喫煙薬物乱用防止」、「学校安全対策（不審者対応）」についての検討会議を設置し、専門家の助言を得るとともに、一部の学校で試行を実施しながら指導プログラムの策定及び教材の作成を行う。</p> <p>22年度 指導プログラムの試行・策定及び教材の作成</p> <p>23年度 モデル校での実践研究</p> <p>24年度 全校展開</p> <p>就学前教育・保育推進事業</p> <p>「就学前教育・保育プログラム」の普及を図るとともに、幼稚園を地域に開放する「幼児のひろば」を実施する。</p>	<p>162万7千円</p> <p>56万8千円</p> <p>42万3千円</p> <p>103万4千円</p>

事業名	事業費	説	明
		<p>学校教育ICT化支援事業</p> <p>文部科学省から委託を受け、学校へのICT支援員の派遣等により、授業におけるICT活用の促進策等について調査研究を行う。</p> <p>実施校 21校</p> <p>広島市ハイスクールビジョンの推進</p> <p>広島商業高校の新学科の設置</p> <p>広島商業高校の新学科「みらい商業科」の設置に伴い、プレゼンテーションルーム等の教育環境の整備を行うとともに、大学と連携した教育課程研究や地域の商店街等と連携した企業実習の積極的な活用を検討する。</p> <p>温暖化対策チャレンジ事業</p> <p>広島工業高校において、生徒による温暖化対策の基礎研究等に取り組む。</p> <p>プロフェッショナル人材活用事業</p> <p>高校生の学習意欲や職業意識を高めるため、第一線で活躍している企業人や大学教授などによる講義やインターンシップを実施する。</p> <p>高・大連携の推進</p> <p>市立大学と連携し、市立高等学校の取組に関する指導・助言を受けることにより、生徒の学習意欲を高め、学力の向上を図るとともに、教員の専門性の向上を図る。</p>	<p>820万円</p> <p>806万3千円</p> <p>402万6千円</p> <p>271万6千円</p> <p>87万1千円</p> <p>45万円</p>

事業名	事業費	説明
		<p> 高校生の国内・国外留学推進事業 785万6千円 国際的視野をもった高校生を育成するため、海外交換留学を行うとともに、自然科学・芸術など、様々な分野で新たな知識や技能を修得するための国内留学の情報収集を行う。 </p> <p> 帰国・外国人児童生徒教育支援事業 2,027万円 帰国・外国人児童生徒の在籍する小・中学校への日本語指導者等の派遣を行う。 </p> <p> 英語指導の充実 1億2,468万8千円 英語指導助手の配置 1億2,047万9千円 英語を母国語とする人材を、中・高等学校における英語授業の補助にあて、コミュニケーション能力の育成や国際理解の基礎を培う。 英語指導助手 24人 </p> <p> ⑨ 英語教員海外留学研修 420万9千円 英語教員に英語指導法に優れている海外の大学における研修を受講させ、指導力の向上を図る。 </p> <p> 特別支援教育体制充実事業 217万9千円 小・中学校等の通常の学級に在籍する学習障害児、注意欠陥多動性障害児等に対して適切な指導を行うため、専門家チームによる巡回相談指導等を実施する。 </p>

事業名	事業費	説明
		<p>特別支援教育アシスタント事業 1億8,839万9千円</p> <p>小・中学校の通常の学級に在籍する肢体不自由児、学習障害児、注意欠陥多動性障害児等に対し、特別支援教育アシスタントを配置し、学校生活における補助及び安全確保等の支援を行う。</p> <p>特別支援学校自立活動支援事業 839万2千円</p> <p>特別支援学校に看護師を配置し、医療的ケアの必要な児童生徒に対して、主治医や学校医と連携を図りながら医療的ケアを含む自立活動の支援を行う。</p> <p>特別支援学校児童生徒の地域活動推進事業 200万8千円</p> <p>特別支援学校児童生徒と地域のボランティア等の活動グループが、公民館等を拠点として地域との交流を行う事業等に対して補助を行う。</p> <p>補助率 対象経費の1/2</p> <p>限度額 9万円</p> <p>ふれあい活動推進事業 837万1千円</p> <p>各中学校区単位に家庭・学校・地域の代表からなる「ふれあい活動推進協議会」を設置し、啓発活動や体験活動等を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>いじめ・不登校対策等の推進 2億4,911万2千円</p> <p>いじめ・不登校等予防的生徒指導の推進 65万3千円</p> <p>いじめ・不登校等の「未然防止・早期解決」に係るプログラムの普及を図るため、全小・中学校の教職員を対象とした研修等を実施する。</p> <p>いじめ・不登校等対策ふれあい事業 1億885万3千円</p> <p>ふれあいひろば推進員が不登校・不登校傾向児童生徒に対して、校内外で相談活動等を行うとともに、いじめ等に関する緊急的な対応を行う。</p> <p>スクールカウンセラー活用事業 1億2,880万5千円</p> <p>スクールカウンセラーを中学校・高等学校に配置し、いじめ・暴力行為・不登校等の未然防止、早期発見、早期解決を図る。</p> <p>実施校 70校</p> <p>スクールソーシャルワーカー活用事業 1,080万1千円</p> <p>社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、問題を抱える児童・生徒等の支援を行うスクールソーシャルワーカーを配置する。</p> <p>学校問題解決支援事業 342万円</p> <p>スクールサポート指導員を学校に派遣し、問題行動を起こす児童・生徒や学校への支援を行うとともに、弁護士等の専門家による相談支援体制の充実を図る。</p>

事業名	事業費	説明
平和教育の推進	694万2千円 財源内訳 [一般財源 694万2千円]	<p>こどもたちの平和学習推進事業 236万4千円</p> <p>平和学習ワークブックを活用し、こどもたちが自ら学ぶ意欲や態度を育むとともに、平和学習出張講座を活用し、被爆体験のより深い理解やこどもたちによる自主的・積極的な平和活動の促進を図る。また、引き続き、被爆体験を聴く会及び平和を考える集い等の開催や、学校における証言の記録により、地域の被爆体験・戦争体験の継承を図る。</p> <p>小・中・高校生によるヒロシマの継承と発信 149万4千円</p> <p>平和についての意見発表や交流会、学術・芸術活動等を通じて、世界恒久平和の実現に貢献する意欲や態度を育成する。</p> <p>こどもピースサミット2010 60万円</p> <p>中・高校生「平和」プレゼンテーションコンテスト 74万2千円</p> <p>「平和への誓い」アクションプログラム 15万2千円</p> <p>平和資料館の運営 308万4千円</p> <p>来館者に対する受付・案内・説明等を行う運営協力員の確保等</p> <p>本川小学校・袋町小学校</p>

事業名	事業費	説明				
人権教育の推進	143万5千円 財源内訳 [一般財源 143万5千円]	学校人権教育推進事業				
食育の推進	222万3千円 財源内訳 [一般財源 222万3千円]	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 広島市食育推進計画の推進 広島市食育推進計画に基づき、健全な食生活を実践する市民を増やすための環境づくりを推進する。 (実施内容) ① 広島市食育推進会議の運営 ② 広島市食育推進計画の改定 ③ 食育に関する意識啓発 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top; text-align: right;"> 209万7千円 </td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;"> 学校における食育の推進 食に関する指導を充実するため教職員の研修会を開催し、指導体制・指導内容の一層の充実を図るとともに、家庭への啓発を行う。 </td> <td style="vertical-align: top; text-align: right;"> 12万6千円 </td> </tr> </table>	広島市食育推進計画の推進 広島市食育推進計画に基づき、健全な食生活を実践する市民を増やすための環境づくりを推進する。 (実施内容) ① 広島市食育推進会議の運営 ② 広島市食育推進計画の改定 ③ 食育に関する意識啓発	209万7千円	学校における食育の推進 食に関する指導を充実するため教職員の研修会を開催し、指導体制・指導内容の一層の充実を図るとともに、家庭への啓発を行う。	12万6千円
広島市食育推進計画の推進 広島市食育推進計画に基づき、健全な食生活を実践する市民を増やすための環境づくりを推進する。 (実施内容) ① 広島市食育推進会議の運営 ② 広島市食育推進計画の改定 ③ 食育に関する意識啓発	209万7千円					
学校における食育の推進 食に関する指導を充実するため教職員の研修会を開催し、指導体制・指導内容の一層の充実を図るとともに、家庭への啓発を行う。	12万6千円					

事業名	事業費	説明
学校運営体制の充実等	26億4,994万7千円 財源内訳 〔 国庫補助金 2,725万7千円 国庫委託金 74万1千円 一般財源 26億2,194万9千円 〕	情報教育環境の整備 7億2,299万6千円 ⑧ 教育委員会情報ネットワークの再構築 6,547万2千円 3系統に分かれている現行の情報ネットワークシステムを統合・再構築し、セキュリティと情報処理機能の向上を図る。 小・中学校校内LAN整備 4,768万1千円 小・中・高等学校等教育用情報通信ネットワーク整備 2億481万3千円 教育用コンピュータ整備 3億9,219万3千円 コンピュータ研修 388万8千円 教育情報拠点整備 894万9千円 市立小・中学校の適正配置計画の推進 20万1千円 児童生徒数の減少による学校の小規模化に伴う諸課題に対処し、教育環境の一層の向上を図るため、適正配置に取り組む。 学校マネジメント支援に関する調査研究 74万1千円 文部科学省から委託を受け、組織的・機動的な学級運営を行うための調査研究を行う。

事業名	事業費	説明	明
		<p>安全でおいしい給食の推進</p> <p>給食施設の衛生管理を強化するために必要な備品の整備を行う。</p> <p>学校のアレルギー疾患に対する取組</p> <p>学校生活管理指導表を活用し、学校における児童生徒の健康管理及び指導を行う。</p> <p>尿検査・心臓検診精度管理委員会の開催</p> <p>幼児・児童生徒の定期健康診断の結果に基づく対策や、事後指導のあり方等について検討するため、医師会代表者や専門医からなる委員会を開催する。</p> <p>教育扶助</p> <p>小学生を対象とした教育扶助</p> <p>中学生を対象とした教育扶助</p> <p>(制度の見直し内容)</p> <p>厳しい経済情勢を踏まえ、教育費の負担の軽減を図る観点から、市立の小・中学校に加え、国立・県立・私立の児童・生徒を対象とする。</p>	<p>750万円</p> <p>24万2千円</p> <p>17万6千円</p> <p>19億1,809万1千円</p> <p>11億6,125万8千円</p> <p>7億5,683万3千円</p>

事業名	事業費	説明
私学助成	12億8,090万円 財源内訳 〔 国庫補助金 3億5,465万6千円 一般財源 9億2,624万4千円 〕	私立幼稚園就園奨励費補助 11億7,511万4千円 (制度の見直し内容) 国庫補助単価の改定に伴う補助 単価の見直し 私立幼稚園振興補助 4,800万7千円 教職員研修費、教材教具整備費 私立幼稚園特別支援教育研究事業補助 43万6千円 特別支援教育研究事業に要する経費 私立中学校振興補助 166万7千円 教職員研修費、教材教具整備費 私立高等学校振興補助 4,855万円 教職員研修費、教材教具整備費 私立高等学校部活動ハローアップ事業補助 611万1千円 大会出場引率旅費、指導者招へい 費、指導教員研修費 外国人学校振興補助 101万5千円 教職員研修費

事業名	事業費	説明
学校・家庭・地域社会の連携強化	4,401万5千円 財源内訳 〔 国庫補助金 659万6千円 国庫委託金 443万1千円 一般財源 3,298万8千円 〕	子どもの安全対策推進事業 3,697万円 「子ども安全の日」事業の実施 619万3千円 毎月22日を「子ども安全の日」とし、学校や家庭、地域で様々な取組を実施する。 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業 1,978万8千円 地域学校安全指導員による学校巡回指導や学校安全ガードボランティアへの指導・助言を行う。 緊急通報装置の設置 201万4千円 公立幼稚園 27園 登下校体制整備 136万5千円 防犯ブザーの支給 見守り・巡回活動推進 314万5千円 教職員等による登下校時の巡回 「こども110番の家」事業 35万4千円 対象数 市内 13,178か所 児童生徒の自己防衛意識の高揚 387万6千円 安全意識啓発マップづくり 子どもを守るまちづくりの推進 23万5千円 講演会の開催その他

事業名	事業費	説明
		<p>学校評価の推進 443万1千円</p> <p>文部科学省から委託を受け、評価活動の充実・改善に向け、第三者評価を実施するとともに、評価結果を踏まえた支援のあり方についての実践研究を行う。</p> <p>学校協力者会議の運営 261万4千円</p> <p>学校教育活動について提言を行うとともに、学校関係者評価を実施し、特色ある学校づくりや開かれた学校づくりを推進する。</p>
<p>青少年の育成・成長支援</p>	<p>3,841万4千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 一般財源 3,841万4千円 〕</p>	<p>青少年支援メンター制度の推進 509万4千円</p> <p>人生経験の豊富な大人(メンター)が、子どもと1対1の関係で継続的・定期的に交流することで、豊かな人間性や子どもの精神的・人間的な成長を促すとともに、生活習慣の確立や学力の向上を図る。</p> <p>電子メディアと子どもたちとの健全な関係づくりの推進 309万円</p> <p>テレビ、インターネット等の情報を正しく活用できる青少年を育成するため、保護者を中心とする電子メディア・インストラクターを養成するとともに、インストラクターが行う活動への支援等を行う。</p>

事業名	事業費	説明
		<p>姉妹・友好都市等青少年国際交流事業 965万5千円</p> <p>青少年国際平和未来会議の開催 793万2千円</p> <p>本市と姉妹・友好都市等の青少年が互いに世界平和について考え、意見を交換しあうことにより、友情と相互理解を深めるとともに、世界恒久平和の実現に寄与する。</p> <p>訪問先 重慶（中国） 時期 22年8月 人員 22人</p> <p>訪問先 ボルゴグラード（ロシア） 時期 22年8月 人員 20人</p> <p>広島市・大邱広域市青少年交流事業 172万3千円</p> <p>大邱広域市青少年の受入れ</p> <p>時期 22年8月 人員 25人</p> <p>広島・長崎市児童生徒平和のつどい 97万4千円</p> <p>被爆都市である両市の児童生徒が、平和学習等を通じて平和意識の高揚と被爆体験の継承を図る。</p> <p>臨床心理士による心理教育相談 362万円</p> <p>週4回（1回あたり4時間）</p> <p>精神科医による医療相談 147万6千円</p> <p>週1回（1回あたり4時間）</p>

事業名	事業費	説明
		<p>ひきこもりがちな青少年への支援事業 133万6千円</p> <p>ひきこもりがちな青少年が、小規模作業所で就労体験等に参加するための支援を行い、自立を促進する。</p>
		<p>暴走族対策の総合的な推進 1,316万9千円</p> <p>暴走族加入防止対策推進事業 139万円</p> <p>学習会開催等の啓発活動や立ち直りのための活動を支援するとともに、就労・就学サポートを行う。</p>
		<p>⑨ 非行少年対策関係機関連携事業 5万4千円</p> <p>関係機関連絡会議を定期的開催し、非行に関する情報を共有するとともに、対策を検討する。</p>
		<p>まちぐるみ暴走族対策推進事業 153万1千円</p> <p>行政、家庭、学校、地域などが連携し、各区の実情に応じた暴走族対策に取り組む。</p>
		<p>特別街頭補導事業 106万8千円</p> <p>全市的な催しや市内中心部（夜間）において、街頭補導等を行う。</p>
		<p>広島市暴走族加入防止・離脱相談センター運営 912万6千円</p> <p>暴走族等からの勧誘や離脱に係る悩みや不安を持つ相談者に対して、助言や支援を行う。</p>

事業名	事業費	説明
<p>子どもの居場所の確保</p>	<p>1億3,733万5千円</p> <p>財源内訳</p> <p>〔 国庫補助金 1,817万4千円 市債 6,980万円 一般財源 4,936万1千円 〕</p>	<p>児童館の整備 1億1,630万円</p> <p>口田児童館 1億1,210万円</p> <p>場 所 安佐北区口田南二丁目 (整備スケジュール) 21年度 実施設計 22年度 建設工事 23年度 開設</p> <p>庚午児童館 420万円</p> <p>場 所 西区庚午中一丁目 (整備スケジュール) 22年度 実施設計 23年度 建設工事 24年度 開設</p> <p>放課後プレイスクール事業 2,103万5千円</p> <p>放課後の小学校施設を利用して、地域の大人の見守りによる児童の安全な遊び場を確保し、遊びを通じた異年齢児間の交流を促進する。</p> <p>実施箇所 10か所→12か所</p>